

タイトル	1.自分をプレゼンテーションするには(1)
------	-----------------------

ねらい 成果	講座のねらいは、高校を出て社会人になるのに必要な力を学ぶ。
	今日の授業のねらいは、新しい集団の中に入ると、まず自分をメンバーに知ってもらうことから始めなければならない。その第一印象によって、集団の中での位置が決まることもある。自己紹介は集団での第一歩として貴重なものである。言い換えれば、自分という商品をプレゼンテーションすることである。この授業でもスタートに当たるこの時間、どうすれば自分をアピールできるのかを学んでいく。

	時間	ねらい/目標	活動内容/問い
1	05	挨拶をして、出席をとる。	(1)座席を指定する。 (2)出席をとる。
2	20	この授業の目的を共有する。	(1)①自分の名前、②ニックネーム、③この講座を選択した理由としたいことを、B5の用紙にマジックで書かせ、発表させる。 明確も理由や目的がなくても、書いて発表することによって意識させる。 簡単な自己紹介を兼ねる。 (2)教師がこの講座の目的を説明する。 手法 フリップスピーチ
3	05	自己紹介の説明をする。	プリント 『自分を知ってもらう』 (1)次の時間に自己紹介をしてもらうことを伝える。 ・1人1分。 (2)自己紹介のポイントを説明する。
4	20	教師が自己紹介しモデルを示す。	(1)担当者について、一人一問ずつ質問させる。 (2)質問と答えをウェブ状に板書する。 (3)ウェブの見方を説明し、どうすれば相手を知ることかできるのかを説明する。 ・多くの枝は広がり、長い枝は深まり。

			手法 インタビュー、ファシリテーショングラフィック、モデリング
5	05	生徒が自分の特徴を探索する。	プリント 『自分プレゼンのネタ探る』 (1)真ん中に自分の名前書く。 (2)自分についての情報を集め、ウェブ状に書き込む。 手法 ウェビング
6	20	相手の特徴を探索する。	形態 2人組 (1)相手の『自分プレゼンのネタ探る』を見て、質問をする(2分)。 ・新たな情報は書き加える。 (2)交代してする。 手法 インタビュー
7	20	自分の特徴をまとめ、序列化する。	プリント 『自分をプレゼンする』 (1)『自分プレゼンのネタ探る』を見ながら、プレゼンテーションに使えるようなネタを18個選ぶ。 (2)話す順番を考えて、番号をふる。 手法 ランキング
8	05	本時をふりかえる。	プリント 表紙・綴じ紐・『ふりかえりシート』 (1)プリントを綴じておくように指示する。 (2)本時のふりかえりを書かせる。 半分以上書くこと。

準備	B5用紙25枚・マジック・『自分を知ってもらおう』・『自分プレゼンのネタ探る』・『自分をプレゼンする』・『ふりかえりシート』・表紙・綴じ紐
-----------	---

生徒の満足度

満足度	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
人数	4	5	6	4	1	2	1	1		

生徒の感想

①紙に大きく「良い人間になりたい」と書いたとおり表現の授業をちゃんと頑張っって良い人間になれるようこれから頑張ろうと思います。②先生の自己紹介面白かったし、人のインタビューも面白かった。③普段ないような質問をいっぱいされたりしたりして楽しかった。④表現の仕方がいろいろな形であるんだなと思った。⑤質問される時はあんな質問されるのは初めてやったから、なんか楽しかった。⑥今日は普段思っていないこと、自分がどういう物が好きで嫌いとか、性格などを改めて気づけた。⑦喋ったことのない子とも喋れたので、とても楽しかったし、嬉しかった。⑧友だちとしか話したりしてないから、余り接する機会がないからみんなのことよく分からないからこの授業で少しはみんなのことが知れたと思います。⑨直接話すことが一番大事なコミュニケーションだと思うし、今日はそれをしてよかったと思う。⑩僕は人見知りなのでこの授業で人見知りをなくしていけたらいいなと思った。⑪人に自分のことを詳しく教えるということは全くないので、自分のことを知ってもらえてよかったなあとと思った。⑫自分のそんな意識していないことも、相手に聞かれて気づいたことがあってよかった。⑬今までの授業とは全く違う授業なので新鮮だった。⑭人それぞれいろいろな人がいるんだなあとと思った。⑮これから進学・就職なので自分をアピールしていかなければならないので、良い経験になると思いました。⑯余り自分のことを真剣に考えたりしないので、自分でプレゼンのネタを考えるのがしんどかった。⑰自分のこともいろいろ聞かれて余り深く考えていなかった事も考えられた。⑱自己紹介がいかにか大事ということがわかった。⑲普段自分のことなんて深く考えたことがなかったけど、今日の授業でいろいろ聞かれて答えながら、「そういえば」ということが何回も思った。⑳答えることも考えないといけないことがたまにあるから難しかった。どちらも恥ずかしいが慣れたらできる気がしないこともない。㉑自分のことを知ってもらおうということは、仕事のこと以前に日常生活に必要なことです。単なる自己紹介なら子どもでもできるが、この授業では大人の自己紹介を学びたい。㉒これから大人になって社会に出ていく時に、むっちゃ役立つなあとと思った。これから自分をどんどんアピールしていけるようになりたい。㉓私は自己紹介が苦手だけどみんなと質問をしてウェビングしたのが楽しかった。㉔いろいろな質問をされて、普段自分が全然気にしていないことが出てきて嬉しかった。㉕自己紹介が苦手なので、今日の授業はとても役立った。

教師の感想

初めての授業で、どんなメンバーがいるのか分からず、始める前は非常に不安だった。その分、丹念にプログラムを作り上げた。でも、その過程で、生徒が意欲がなかったらどうしようとかマイナスの方向で考えてしまうことが多かった。今回は思い切って仕掛けのシンプルなエクササイズを時間をゆっくりかけて実施しようとした。

ふたを開けてみると、全てが杞憂だった。すばらしい生徒達だった。こんなことをやって白けるのではないかと思っていたことも、たいへん楽しんでやってくれた。感想も楽しいと書いてくれた生徒がほとんどだった。次回からも、いろいろなことを試していきたい。それが、お互いのために

なるのだから、win-winで、こんな良いことはない。